

均一系光触媒とともに

これまでの研究生生活は、均一系光触媒とともにある。学生時代は、東京工業大学の穂田宗隆先生・稲垣昭子先生のご指導の下、可視光増感性パラジウム触媒を用いる有機分子変換反応の開発研究に携わらせて頂いた。様々な試行錯誤の末に、可視光照射下でオレフィン類の配位重合を触媒する反応系を見出すに至った。フラスコの光が当たった部分にだけポリマーが析出する様子を目にした時の感動は、今も忘れられない。光エネルギーが化学エネルギーへと変換される現象を実感し、気が付けば光触媒の面白さにすっかり取り憑かれていた。・・・